

2024/6/10
東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(6月3日～6月7日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,382.0	1,383.1	1,363.2	1,365.3	▲19.2
JPY/KRW	8.7891	8.8661	8.7372	8.7880	▲0.034
KOSPI	2,657.81	2,729.63	2,657.81	2,722.67	+86.15

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初ドル/ウォンは1,382.0ウォンでオープン。前週末の米金利低下を材料にドル売り地合いで推移。中国人民元が良好な指標結果を背景に上昇推移したこともウォン買いをサポートした。4日は軟調な米5月ISM製造業指数を受けドル売りが継続、5日にかけて韓国株式市場への資金流入も上値を押さえた。6日は祝日により休場、7日には前日ECBが利下げを決定するも、インフレ見通しが引き上げられ、追加利下げを巡る不透明感が増したことでユーロが強含みドルが下落。ウォンに対してもドルは軟調推移となり、1,360ウォン台前半までドル/ウォンは下落。結局、前週末比▲19.2ウォンの1,365.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは堅調推移後、FOMCの内容を受けた推移になると予想。先週末の米雇用統計の予想比良好な内容に前週金曜日にかけて低下した米金利が反発し、ドル買いの展開に。週初のドル/ウォンはFOMCでのタカ派なコミュニケーションへの警戒もあり、堅調地合いで推移しよう。週後半はFOMCの内容次第で方向感が決まる展開か。また、13日-14日には日銀会合が開催される。市場では国債買い入れ減額への関心が高まっているほか、追加利上げの検討状況にも注目が集まろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1360 ~ 1390	8.66 ~ 8.96	155.0 ~ 158.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 10日(月) 日 4月 国際収支
日 1Q GDP 確報値
- 11日(火) 韓 4月 国際収支
- 12日(水) 韓 5月 失業率
中 5月 PPI
中 5月 CPI
米 5月 CPI
米 FOMC 政策金利発表
- 13日(木) 米 6月 失業保険新規申請者数
米 5月 PPI
- 14日(金) 日 4月 鉱工業指数 確報値
米 6月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値